



◆「ごんぎつね」のお話

6月の全校朝の会で「ごんぎつね(新美南吉)」のお話をしました。このお話は、4年生の教科書にも載っています。いたずらぎつねのごんが、同じひとりぼっちになった兵十(お百姓)に心を寄せていくけれども、なかなか心が通じ合うことなく、やっと分かってもらえたのは火縄銃で撃たれた後だったというお話です。でも、よくよく考えてみると、このお話は「わたしが小さい時に村の茂平というおじいさんから聞いたお話です。」という文章から始まっています。ですから、兵十は撃ってしまった後悔の念を周りの人たちへと語り、それがどんどんと語り継がれていったということでしょう。

作者の新美南吉は愛知県半田市の生まれです。現在、半田市には新美南吉記念館があり、多くの日記や作品が展示されています。私が来館した際に、特に心に残った言葉があります。それは、

「よのつねの喜びかなしみのかなたに、ひとしれぬ美しいもののあるを
知っているかなしみ。そのかなしみを生涯うたいつづけた。」

という言葉です。まさしく「ごんぎつね」の世界を映し出した言葉のように感じました。南吉は28歳でこの言葉を遺し、その後29歳で結核のためこの世を去るのです。

さて、話は変わりますが、米来小学校の6月の生活目標は「友だちを大切にしよう」です。友だちの良いところを見つけ、ひまわりカードでそれを伝えてあげるのも良いと思います。先日、私も子どもからひまわりカードをもらいました。ここには、こんなことが書かれていました。

「いつも朝、笑顔でおはようございますと言うから、わたしは今日もがんばろうと元気がつきました。」
とてもうれしくて、何だか心がほっこりしました。すぐに私もお返事を書きました。そんなやりとりが人間関係を築いていくきっかけになるのかもしれません。

でも、もしかすると、ごんと兵十のようになかなか通じ合うことができていない友だちもいるかもしれません。それはお互いの良さや仲良くなりたいという思いにまだ気づいていないだけかもしれません。ぜひ、いろいろな友だちと関わって、言葉で通じ合う経験をしてほしいと思います。

◆ 7月の行事予定 ◆

- 1日(水) 読み聞かせ(低・中)
- 2日(木) 委員会
- 3日(金) 5年水辺の教室
- 6日(月) 口座振替日
- 7日(火) 4年クリーンセンター
まにわ、浄水場見学
- 9日(木) 3年S&Sプロダクツ見学
クラブ
- 10日(金) 教育相談日
- 15日(水) 給食最終日
- 16日(木) 大掃除 短縮3校時
11:40一斉下校
- 17日(金) 終業式 短縮3校時
地区別児童会
11:40一斉下校
- 21日(火) 希望懇談
- 22日(水) 希望懇談

◆ 8月の行事予定 ◆

- 23日(日) PTA奉仕作業
- 31日(月) 始業式 短縮3校時
11:40一斉下校

キラリ☆めきのこ



これはある児童の自主学習ノートです。まず、この日の学習のめあてがきちんと書かれています。次に小数÷小数の筆算の仕方を式や言葉で説明しています。その後、練習問題に取り組み、わり切れるまで計算する時のポイントも言葉で書き込むことができている。そして、最後のふり返しには、次に頑張りたいことが書かれています。

6月 6日(土)

④ 小数÷小数の筆算の仕方を考えよう。

① わる数の小数点を右に移して、整数に直す。

② わられる数もわる数の小数点を移した数だけ右に移す。

③ わる数が整数のときと同じように計算し、商の小数点はわるれる数の右に移した小数点にそろえて書く。

① $2.03 \overline{) 9.338}$

② $2.3 \overline{) 5.98}$

③ $0.51 \overline{) 9.89}$

④ $1.2 \overline{) 7.2}$

6月 6日(土)

⑤ $1.9 \overline{) 3.8}$

⑥ $0.37 \overline{) 2.22}$

くわり切れるまで計算

① $1.5 \overline{) 7.2}$

② $4.3 \overline{) 3.44}$

③ $2.5 \overline{) 4.5}$

④ $4.8 \overline{) 2.5}$

⑤ 小数点を右に移して整数に直したら、計算できることがわかりました。もとむすい小数の筆算の筆算をしたいと思います。

今年度、米来小学校の研究テーマは「主体的に学び、表現できる児童の育成～言語化し伝え合うことで学びを定着させる学習をめざして～」としています。分かったことや気づいたこと、学習のポイントなどを言語化することでより一層学びが定着していくと考えています。インプットしたことをアウトプットしていく学習をめざして取り組んでいきます。そして、次の学習に向かう姿勢も大切にしたいので、ふり返しには次の学習に向けてのめあてを書くことができれば素晴らしいと思います。もちろん、低学年や中学年に合うやり方がありますので、すべてが同じようにはいきません。しかし、この自主学習ノートは大変参考になるお手本として紹介させていただきました。

◆5・6年水泳学習のふり返し

6/8(月)に5・6年生へ水泳指導を行いました。その時のふり返しを紹介します。

- ・けのびは体をキュッと縮めて手になるべく頭に近づける。
- ・息継ぎはあごを横にクイツと向ける。
- ・バタ足は「バシャバシャ」ではなく、「ボコボコ」という音が鳴るようにする。
- ・けのびはピーンとまっすぐな姿勢になる。
- ・クロールでは手をピンとして前にある物をつかむように突き出す。
- ・腕を前に出すとき、肩がグーンと前に出るようにする。

擬音語や擬態語を使って動きを表現するとイメージがわくこともありますね。これも言語化の1つです。